

蒙古襲来絵詞



当時の戦いの様子を描いた絵巻物には、戦の最前線となった福岡市の各地が描かれています。

地図内 **A** ~ **E** の風景を描いています。



A 鳥飼瀧の戦い



B 祖原山に陣を構える蒙古軍



C 志賀島の蒙古軍



D 日本の前線基地・箱崎津(鳥居は菅崎宮)



E 生の松原の防塁を守る御家人

※掲載画像は九州大学附属図書館所蔵です。

展示施設

1 福岡市博物館



休館日 毎週月曜日・年末年始
開館時間 9時30分～17時30分(入館は17時まで)
入場料 常設展・企画展示 大人200円、高大生150円
住所 福岡市早良区百道浜3丁目1番1号
電話 092-845-5011

2 西南学院大学遺跡元寇防塁



公開日 月曜日～金曜日
公開時間 9時～17時(夏期休暇中は10時～17時)
入場料 無料
住所 福岡市早良区西新6丁目2-92
電話 092-823-3248

3 博多小学校石塁遺構展示室



公開日 日曜日(12/29～1/3を除く)
公開時間 10時～16時
入場料 無料
住所 福岡市博多区奈良屋町1-38
電話 092-711-4666(文化財活用課)

4 東公園 元寇史料館



開館日 入館は予約制です
開館時間 10時～16時
入場料 高校生以上500円、中学生以下300円、
団体(30名以上)100円引き
住所 福岡市博多区東公園7-11
電話 092-651-1259(日蓮聖人銅像護持教会)
※管理者常駐でない為、つながらない場合は、お手数ですが、
日時を改めて再度お電話ください。

文化財情報はコチラから! /

観光情報はコチラから! /



福岡市の文化財

<https://bunkazai.city.fukuoka.lg.jp/>



福岡市観光情報ガイド よかなび

<https://yokanavi.com/>

お問い合わせ

〈元寇防塁・文化財・歴史などに関すること〉

福岡市経済観光文化局
文化財活用部 文化財活用課

TEL. 092-711-4666

〈リーフレットの配布に関すること〉

福岡市経済観光文化局
観光コンベンション部地域観光推進課 TEL. 092-711-4984

元寇

GENKO BORUI

防塁

いにしへの戦いに
想いを馳せてみませんか?



元寇防塁とは？

今から約750年前の鎌倉時代、「元」という強大な帝国から日本を守るために、博多湾一帯に築かれたのが元寇防塁です。総延長約20kmの防塁はわずか半年の短期間で築かれ、当時は「石築地(いしつじ)」と呼ばれました。九州の国ごとに築造や警固の持ち場があり、利用できる石や土砂も異なっていたため、防塁の構造は地区によって違いがあります。元寇防塁は昭和6(1931)年に国史跡に指定され、現代まで大切に守り伝えられています。

日本を 守り抜いた 元寇防塁



約2.5kmにわたる防塁で、一部が築造時の高さに復元されており、防塁越しに能古島や博多湾を眺めることができます。肥後国(熊本県)が築造を担当しました。「蒙古襲来絵詞」で、肥後国御家人・竹崎季長(たけざき すえなが)が行進の様子が描かれている必見スポットです。

交通機関: JR下山門駅より徒歩約15分 駐車場: あり(有料)



防塁の中で最も保存状態が良く、美しい松原や砂浜をのんびり散歩できる市内屈指の元寇スポット。防塁は松原の東西にある毘沙門山と柑子岳(こうしだけ)を結ぶ、約3kmに及び、日向・大隅の二国(宮崎県・鹿児島県)が築造を担当しました。



交通機関: 西鉄バス「今津運動公園前」バス停より徒歩約10分 駐車場: あり(第1野の花学園内)



サザエさん発祥の地として知られ、学校や商店街で活気溢れる街に残る元寇防塁です。防塁の横には元寇神社もあります。交通機関: 地下鉄「西新駅」より徒歩約10分 駐車場: なし



露出する石塁の上面が、埋没した防塁の姿を今に伝えます。近隣の西南学院大学元寇防塁展示や福岡市博物館、祖原山古戦場跡等と合わせて巡ってみましょう。交通機関: 地下鉄「藤崎駅」より徒歩約5分 駐車場: なし



- 凡例
- 蒙古襲来絵詞の場
 - 元寇防塁
 - 元寇防塁(推定線)

各地に残る戦いの記憶 主な元寇関連史跡



勝負の神様として親しまれ、プロスポーツチームが必勝祈願に訪れることでも有名な神社です。文永の役で社殿が炎上しましたが、その復興にあたり亀山上皇が「敵国降伏」の御宸翰(ごしんかん: 天皇直筆の書状)を納められました。境内には「蒙古礎石」と移設された元寇防塁の石材も見ることができます。交通機関: JR「箱崎駅」より徒歩約10分、または地下鉄「箱崎宮前」より徒歩約5分 駐車場: あり



文永の役の際に、蒙古軍が陣を構えた場所で、「蒙古襲来絵詞」にはここで軍が銅鑼や太鼓を打ち鳴らしている様子が描かれています。現在は公園として整備され、山頂には「元寇古戦場跡」の碑があり、元軍が上陸したと思われる百道方面を眺めることができます。交通機関: 地下鉄「西新駅」より徒歩約10分、または西鉄バス「昭代一丁目」バス停より徒歩約6分 駐車場: なし



観光地として人気の糸島半島の山です。「元寇の戦死者を葬った」「防塁の石を切り出した」などの伝承があり、頂上には明治時代に建てられた記念碑があります。山頂から眺める玄界灘は絶景です!! 交通機関: 昭和バス「西の浦」バス停より徒歩30分 駐車場: なし



大正時代に発掘された元寇防塁を保存顕彰するために建てられました。碑には設計者の東京帝国大学教授であった伊東忠太が好んで用いたハートマークのような模様があります。交通機関: 昭和バス「今津」バス停より徒歩約8分 駐車場: なし



文永の役の際に、蒙古軍が陣を構えた場所で、「蒙古襲来絵詞」にはここで軍が銅鑼や太鼓を打ち鳴らしている様子が描かれています。現在は公園として整備され、山頂には「元寇古戦場跡」の碑があり、元軍が上陸したと思われる百道方面を眺めることができます。交通機関: 地下鉄「西新駅」より徒歩約10分、または西鉄バス「昭代一丁目」バス停より徒歩約6分 駐車場: なし



古来より海上の守護神として崇拝されており、「蒙古襲来絵詞」にも鳥居付近にいる蒙古軍が描かれています。島へつながる細道も絶景! 交通機関: 西鉄バス「志賀島」バス停より徒歩約10分 市営渡船志賀港より徒歩約10分 駐車場: あり

まとめサイト

各史跡の情報をこちらにも掲載しています。周辺の観光情報とあわせてご覧ください。

Googleマップ

Googleマップで巡ってみよう!